国連CEFACT標準技術研修計画

**＜2020年度事業活動方針＞**

SIPS主導で進めてきた国連CEFACTメッセージ構築ガイドラインをベースに、実装に役立つ情報／ツールの提供と導入スキルの普及に努め、国内への国連CEFACT標準の適用を推進する。

**＜国連CEFACT標準の有料技術研修＞**

SIPS会員企業のSEを対象に、要望（5人以上）があれば、以下の項目を含む有料技術研修（オンライン研修）を実施する。

**＜研修プログラム（案）＞**

1. 国連CEFACT標準（1.0 Day）＝＞ショートバージョン？

* 国連CEFACT体制と標準体系
  + - 国連CEFACTの組織
    - 標準とガイドライン
    - 標準の開発プロセス
    - 技術仕様書（UML, CCTS, NDR, CCBDA）
    - 国連CEFACT標準（勧告、辞書、メッセージ）

1. 業界横断EDI仕様（0.5 Day）

* 業界横断EDI仕様の策定と管理
  + - 業界横断EDI共通辞書
    - 業界横断EDI参照メッセージ
    - 領域メッセージ登録
    - 国連CEFACT共通辞書メインテナンス要求
* 業界横断EDIレジストリ
* レジストリの構成
* レジストリの利用
* メッセージ設計ツール
* ツールの機能（バリデーション、クラス図）

1. ユーザー・メッセージ設計実習（1.0 Day）

* メッセージ設計ツールの導入
* メッセージのフレームワーク
* 設計演習
* メッセージ構築演習
* データ連携演習（マッピング）
* 国連CEFACT共通辞書追加提案実習

1. XMLメッセージ導入演習（0.5 Day）

* 国連CEFACT標準メッセージ
* NamespaceとImport
* 標準メッセージモジュール
* ユーザー・メッセージ
* NamespaceとImport
* Root Schemaモジュール
* コード表モジュール

＊各セッションにCEFACT標準／業界横断EDIの概要説明を含める。

（必要なセッションだけに参加する方が多いだろう。）

**＜研修スケジュール（案）＞**



＊SIPS会員優待策?

＊2回目以降も参加する方のプログラムも考慮（UPDATEセミナ）

＊実施前にアンケートを取る。